

令和6年度 第2回「こころとからだ」を学ぶ勉強会 を終えて（ご報告）

1月21日（火）10時30分～、会議室にて加峰先生、筒井先生、前田先生に講師をしていただき PTA 主催で性に関する勉強会を開催いたしました。（出席 10 人、オンライン 9 人）

会場には実際生徒たちが授業で使用している、わかりやすい絵本や書籍、人形なども展示され、赤ちゃんの人形は 3 kg ありずっしりとした抱き心地でした。

勉強会では学校で行われている取り組みについて、入浴学習、身だしなみ、LINE の使い方（トラブル）、友達との距離感、2 次性徴、妊娠・出産、こころについて、他にも多岐にわたり学習している内容を詳しく聞かせていただきました。

お話の中で、性器を触るという動作があったとき、それが性的欲求からきているのか、かゆみからなのかを見極め性的欲求の場合は、成長として当然のことなので否定せず、場所や時間について伝えていくことが大事ということでした。また、卒業生の保護者の体験で、自室などで部屋が閉まっている時は、ノックをして「いいよ」と返事があるまで入らないように、子供自身の時間を大切にしている。という紹介もありました。

生徒たちには、自分を大切に、自分自身のケアとして清潔→洗い方→うがい→お風呂→胸→お腹→プライベートゾーン→体の仕組み→性器→妊娠→出産→いのちにつなげていくという性だけに焦点をあてるのではなく、おおきなものとして捉え、自分を大切にできることで、周りの人も大切にできる。という伝え方をされているというお話がとても印象的でした。

最後に、ご協力くださった先生方、そしてご参加くださった皆さま、本当にありがとうございました。

令和6年度 第2回「こころとからだ」を学ぶ勉強会 アンケート結果

◇勉強会へ意見及び感想

- ・学校での普段から取り組んでいる内容が詳しく知れてよかった。
- ・勉強会で聞いたことを家でも伝えていけたら。
- ・参加人数が少なかった影響か？ もっとたくさんの保護者の意見を聞ければよかった。
- ・学校で色んな事を学んでいることを知りました。
- ・性教育は決してネガティブな分野ではなく、正しい知識をきちんと伝えてあげることが大切だとわかりました。
- ・皆さんの実体験やご意見が聞けてとても参考になりました。
- ・いろいろな方の事例を聞けて、それを自分にあてはめたり出来たのでとても勉強になりました。
- ・短い時間にとっても内容の濃い勉強会でした。
- ・こころとからだの学習をしながら、生活、いのちの大切さを学んだり、コミュニケーションについても指導されていて、すごいなと思いました。
- ・言葉の使い方も考えさせられる内容でとても勉強になりました。
- ・ふわふわことばを使っていきたいと思いました。

◇今後、研修会や勉強会で開催してほしいテーマや、講師について

- ・障害年金について（手続きの仕方など）
- ・高等部卒業後の生活について（どのような支援が受けられるのか）
- ・梅花女子大学 教員 伊丹昌一先生
- ・今回の勉強会で紹介されていた、お二人の卒業生の保護者の方